



## 隨想

### 市場探訪

平井 千代榮（昌農内）

私の楽しみの一つに旅があり、強烈に思い出すのが台湾観光ツアーである。ツアーは、ごく普通の名所巡りであった。夜、女性3人で台湾の市場へ行くことにした。言葉が通じないので、添乗員さんに市場の名前とホテルの名前を漢字で書いてもらいた。タクシーの運転手に見せて出発した。

暗い道を随分長い時間不安な思いで座席に座っていた気がした。前方に明りを見た時のほつとしたこと。

道幅は、さして広くないが通りは細長く続いていた。観光客目当ての市場ではなく、住人のための市場だった。普段着で言葉を交わし行きかう活気あふれる所だった。

途中でわいわいと人だかりがする店があり、男の人が二重三重に群がっていた。異様な雰囲気につられのぞいてみた。

「ギヨッ・・・」直視するのではなかつたと後悔した。上からつるしたワイヤーに首を切つた大きな蛇がぶら下げ

てあった。下にメスシリンドーのような容器でポタポタ落ちてくる血を受けていた。熱気がむんむんと伝わってきました。その場を去り、角を曲がると、新聞紙の上にきれいに並べられた鶏の足首から先がてんぱらにして売られていた。あれやこれやを目に入れ、肌に感じ、一軒の生ジュース屋さんに入った。日本語も英語も通じない。指さしとパンツ。

マイムまがいでジュースをゲット。

帰り道、先程の店の前を通ると、奥の食台で人々が、にぎにぎしく赤い液体の入ったグラスを傾けていた。あい変わらずの熱気だった。その夜は、なかなか眠れなかつた。外国语だけではなく国内を旅する時も市場探訪を入れることが多い。市場は、その土地の雰囲気を一度に感じさせてくれる。商品を介在して人と人の交流もある。また、機会に恵まれたら、どこかへ旅をしてみたいものである。

## 1歳ですよろしく



平成12年7月27日

三好詩乃ちゃん  
(東古泉)  
～父 真一さん  
～母 真紀子さん



仙波宏基くん  
(社宅)  
～父 龍也さん  
～母 良枝さん

自転車に乗せてもらうのが大好きな詩乃。これからもお兄ちゃんと仲良くね。

松前辰武くん  
(社宅)  
～父 秀誉さん  
～母 愛さん



りさ姉ちゃんと一緒に頑張って保育園行こうね。

西村勝也くん  
(北黒田)  
～父 博行さん  
～母 千里さん



兄ちゃんと遊ぶのが大好きなかつくん。すくすく元気に育ってね。

濱田真衣ちゃん  
(筒井)  
～父 茂さん  
～母 麻美さん



お兄ちゃんが大好きな真衣。いつまでも仲良くね。

8月、1歳になられるお子さんの写真を募集しています。背景が明るい写真をお持ちのうえ、7月10日(火)までに役場総務課秘書広報係へ(先着5名まで)。